

## 定格表

カタログ番号	型番	使用電圧 周波数	適合ランプ	灯具寸法	質量	材質・仕上
321S7083	71SD-31K1-1W	AC100V 50/60Hz 共通	E26 シルバーボールランプ 100V 100W×1	高: 350mm 巾: φ650mm	1.0kg	●セード: グラスファイバー+樹脂 ●本体: [321S7400W 321S7401W 321S7402W 321S7403Wの場合] 鋼・白色塗装仕上 [321S7400B 321S7401B 321S7402B 321S7403Bの場合] 鋼・黒色塗装仕上 ●締付リング: ナイロン・白 [321S7083・321S7084]
321S7084	71SD-32K9-1W		E26 シルバーボールランプ 100V 60W×1	高: 260mm 巾: φ480mm	0.8kg	
321S7400W/ 321S7400B	71SD-24K7-1W/ 71SD-24K7-1B		E26 ホワイトボールランプ 57W×1	高: 500mm 巾: φ500mm	1.6kg	
321S7401W/ 321S7401B	71SD-25K4-1W/ 71SD-25K4-1B		【クリア仕様】321S7401W E26 クリアボールランプ 57W×1	高: 540mm 巾: φ550mm	1.5kg	
321S7402W/ 321S7402B	71SD-26K1-1W/ 71SD-26K1-1B		【黒仕様】321S7400B/321S7401B/ 321S7402B/321S7403B	高: 373mm 巾: φ470mm	0.8kg	
321S7403W/ 321S7403B	71SD-27K9-1W/ 71SD-27K9-1B		E26 クリアボールランプ 57W×1	高: 434mm 巾: φ430mm	0.8kg	

適合LEDランプ	E26 60W形電球形LED LDG9G (別売) ※321S7400W/321S7400B/321S7402W/321S7402B/321S7403W/321S7403B 対応
----------	--

本品の規格および外観は改良のため予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

## 保守とお手入れ

**注意** 必ず電源を切って行ってください。感電・やけどの原因になります。

- ランプが点灯しない場合は次のことをご確認ください。
  - ・スイッチが入っているか?
  - ・ランプがソケットにきっちりねじ込まれているか?
  - ・ランプが切れていないか?
- 点灯中及び消灯直後のランプにさわらないでください。  
ランプ交換の際には、10分ほど冷ましてから行ってください。



## お願い

◇器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー・ベンジン・アルコール等揮発物で拭いたり殺虫剤をかけないでください。変色・破損の原因となります。  
灯具部の汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、乾いたら柔らかい布で仕上げてください。



## 水濡注意

◇樹脂部はたいへん傷つきやすい素材です。  
必ずぬらさないよう注意してください。  
お湯がかかると変形の原因となります。



愛情点検

## アフターサービスのお問合せ



商品に関するご相談及びお問合せは、器具本体の表示に書いてある型番をご確認のうえ、お買い上げいただきました販売店・工事店へご連絡ください。部品についてのお問合せは「部品名称」のイラストをご参照ください。

## お客様相談窓口

弊社ホームページのお問合せフォームより  
ご相談ください。  
<https://www.yamagiwa.co.jp/contact/>  
※ お電話によるお問合せは承っておりません。



## 取扱説明書

## MAYUHANA

designed by Toyo Ito



このたびは、YAMAGIWAの照明器具をお買い上げくださいます。誠にありがとうございます。  
この取扱説明書をよくごらんの上、正しくご使用ください。  
小さいお子さまが使用する場合は、大人の方が読んで説明してあげてください。

ご不明な点がありましたら販売店にご相談ください

## 目次

- 1 ページ：照明器具についての安全上のご注意  
2 ページ：321S7083/321S7084 部品名称と取付方法・ランプの交換方法  
3 ページ：321S7400W/B・321S7401W/B・321S7402W/B・321S7403W/B 部品名称と取付方法・ランプの交換方法  
4 ページ：定格表・保守とお手入れ・アフターサービス

## 照明器具についての安全上のご注意

## 警告

!	<b>火災のおそれがあります</b> ◇異常時には（煙が出たり、変な臭いがするとき）には、速やかに電源を切ってお買い上げの販売店にご相談ください。	
	<b>感電のおそれがあります</b> ◇ランプの取付け、器具のお手入れの際には、必ず電源を切ってください。	
⊘	<b>感電・火災の恐れがあります</b> ◇器具および、部品の改造はしないでください。 ◇器具の隙間に、異物（金属類や燃えやすい物等）を差し込まないでください。 ◇電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。 また、電源コードをベースなどの重たいものの下敷きにしたり、電熱具に近づけたりしないでください。 ◇激しく揺らすなど、無理に動かさないでください。	
	<b>火災のおそれがあります</b> ◇器具に表示されている以外のランプを取付けしないでください。 ◇器具を紙・布等でおおったりしないでください。 また、カーテン・揮発物等の燃えやすい物に近づけないでください。 ◇不安定な場所や、傾斜した場所で使用しないでください。	

## 注意

- ◇器具に水をかけたり、水の中につけて洗わないでください。感電や火災の原因となることがあります。  
◇器具の下に温度の高くなる物（ストーブ・ガスレンジ等）や湿気を発生させる物を置かないでください。  
**火災の原因となります。**  
◇この器具は屋内専用で5～35℃の範囲で使用するように設計されています。湿気の多い場所や水のかかる場所、温度の高い場所などには使用しないでください。感電・火災・器具変形の原因となります。  
◇器具をご使用になる際や保守・お手入れ等で無理に器具を回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具の破損の原因となることがあります。  
◇ランプ交換の際には、本体表示及び取扱説明書に従って、指定されたランプを使用してください。指定以外のランプを使用しますと、火災の原因となります。  
◇明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃、点検してください。ご使用になるときは、器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷・脱落・コードの痛みがないかお調べください。不備がありますと発火・火災の原因となることがあります。  
◇照明器具には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。必ず点検・交換をしてください。点検せずに長時間使い続けると、感電・火災・発熱・性能劣化のおそれがあります。（使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3,000時間点灯。JIS C8105-1解説による）  
◇セード及びランプの着脱は両手で静かに扱い、取付は確実に行ってください。転倒・火災の原因となります。  
◇電源プラグを抜くときは、コードを引っ張らずに、必ずプラグを持って抜いてください。  
また、長時間ご使用にならないときは必ずコンセントは抜いてください。感電・火災の原因となります。  
◇器具に表示された定格電圧（定格電圧±6%）以外の電圧で使用しないでください。

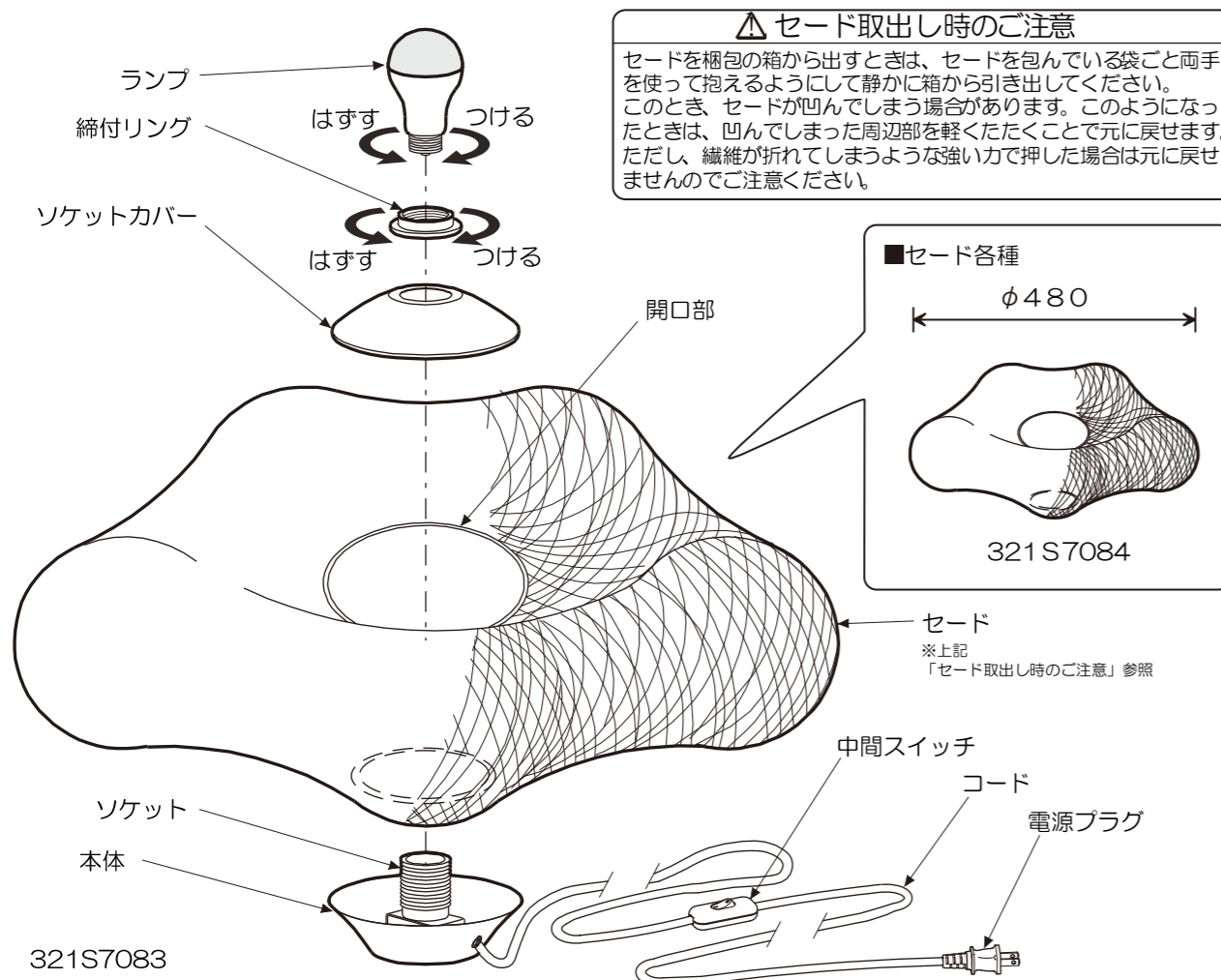


## お願い

この取扱説明書は大切に保管しておいてください

## 321S7083/321S7084 部品名称と取付方法

イラストは、器具を一部省略してあらわしたものです



## 組立方法

- ①セードを本体に取付ける
  - ・締付リングをソケットからはずしてください。
  - ・ソケットカバーを本体からはずしてください。
  - ・セードを本体に合わせてください。
  - ・ソケットカバーをセードの開口部から入れて、セードの底を本体ではさみ込むように合わせてください。
  - ・締め付けリングをソケットにねじ込みソケットカバーを固定してください。
- ②ランプをソケットに取り付ける
  - ・ランプをソケットに確実にねじ込んでください。
  - ・ゆるみ・ガタ等がないようにソケットの奥までねじ込んでください。
  - ・不備がありますと火災・感電・不点灯の原因となります。
- ③電源プラグをコンセントに差す
  - ・不完全な差込みは、漏電・火災等の原因となります。
  - ・ランプの点灯・消灯は、中間スイッチで行うことができます。

## ランプの交換方法

△注意 必ず電源を切って行ってください。感電・やけどの原因になります。

- 表示に従って、定格表に記載したランプを必ずご使用ください。指定以外のランプを使用しますと**火災の原因**となります。
- 点灯中・消灯直後のランプは高温になっています。手を触れないでください。**やけどの原因**になります。
- ゆるみ・ガタ等がないよう、ソケットの奥までねじ込んでください。不備がありますと、**火災・感電・不点灯の原因**となります。

## 手順

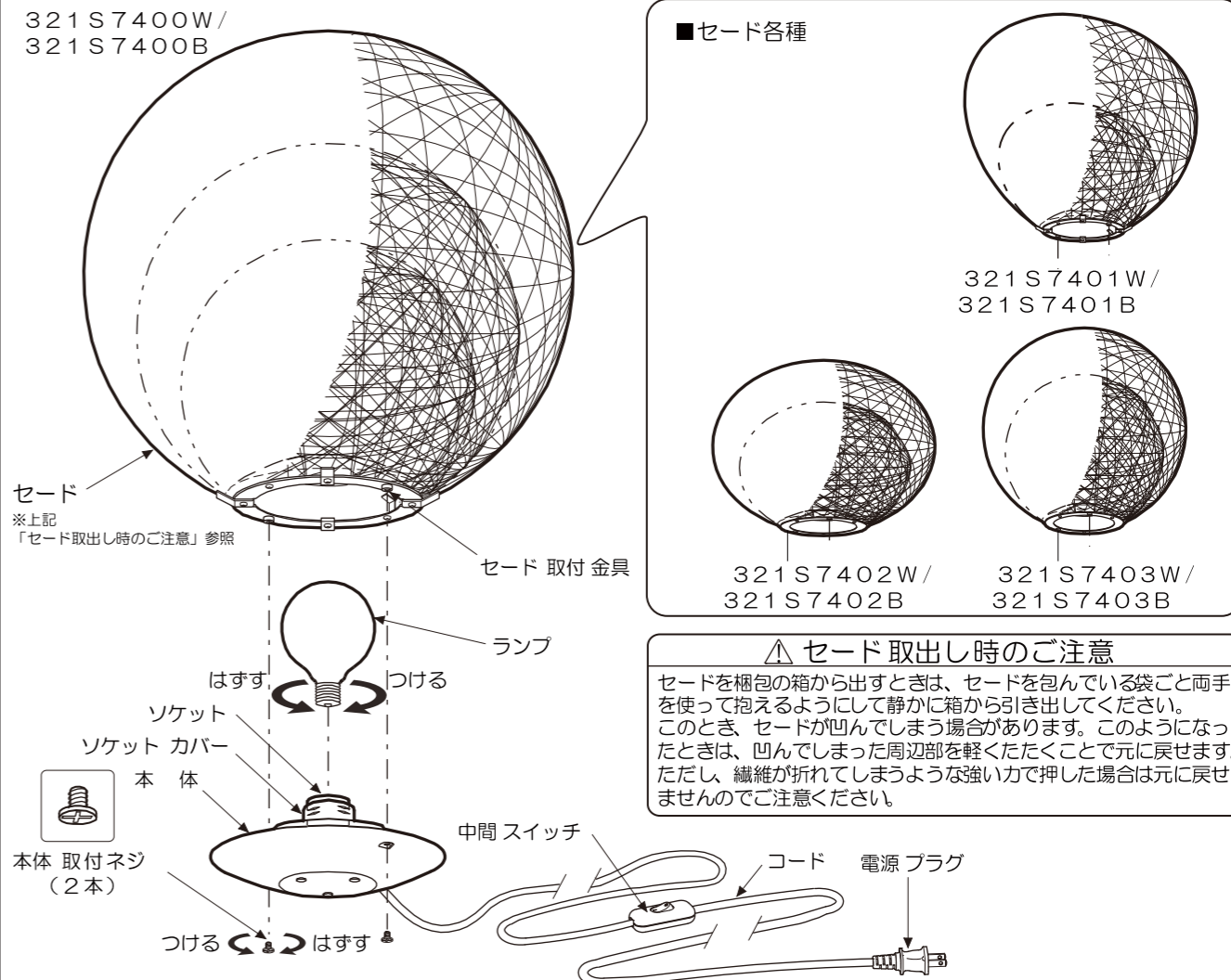
- セードの開口部から手を入れて、ランプを交換してください。

## △注意

- この器具のセードは、ファイバーを特殊な加工をすることによって形成されていますので、大変繊細になっています。この上に物を置いたり、強い力で押しついたりすると変形する原因となります。このファイバーは、一度折れてしまうと元には戻りませんので、取扱いは十分に注意してください。
- 点灯中のランプには、絶対に触れないでください。やけどの原因になります。

## 321S7400W/B・321S7401W/B・321S7402W/B・321S7403W/B 部品名称と取付方法

イラストは、器具を一部省略してあらわしたものです



## 組立方法

- ①ランプをソケットに取付ける
  - ・ランプをソケットに確実にねじ込んでください。
  - ・ゆるみ・ガタ等がないように、ソケットの奥までねじ込んでください。
  - ・不備がありますと火災・感電・不点灯の原因となります。
- ②セードを本体に取付ける
  - ・セード取付金具の取付穴を本体に確実に固定してください。
  - ・本体取付ネジ(2本)でセードを本体に確実に固定してください。
- ③電源プラグをコンセントに差す
  - ・不完全な差込みは、漏電・火災等の原因となります。
  - ・ランプの点灯・消灯は、中間スイッチで行うことができます。

## △注意

- この器具のセードは、ファイバーを特殊な加工をすることによって形成されていますので、大変繊細になっています。この上に物を置いたり、強い力で押しついたりすると変形する原因となります。このファイバーは、一度折れてしまうと元には戻りませんので、取扱いは十分に注意してください。
- 点灯中のランプには、絶対に触れないでください。やけどの原因になります。

## ランプの交換方法

△注意 必ず電源を切って行ってください。感電・やけどの原因になります。

- 表示に従って、定格表に記載したランプを必ずご使用ください。指定以外のランプを使用しますと**火災の原因**となります。
- 点灯中・消灯直後のランプは高温になっています。手を触れないでください。**やけどの原因**になります。
- ゆるみ・ガタ等がないよう、ソケットの奥までねじ込んでください。不備がありますと、**火災・感電・不点灯の原因**となります。

## 手順

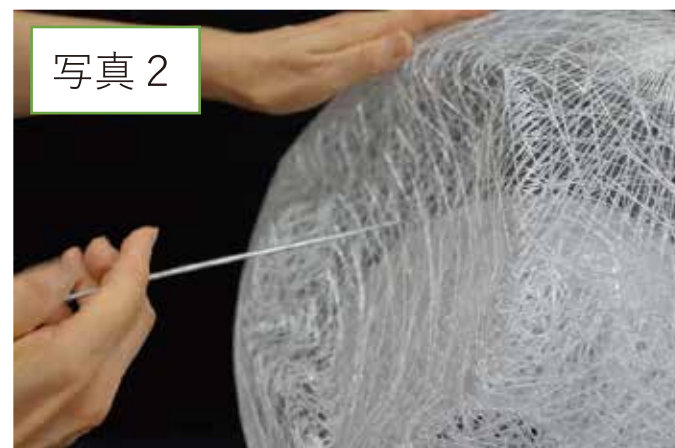
- 1) 本体の底に固定してある本体取付ネジ(2本)をゆるめると本体からセードがはずれます。
- 2) ランプを交換してください。
- 3) 組立方法を参考にして、セードを本体に取付けてください。

# 凹んだセードの直し方

MAYUHANAのセードは非常に繊細な風合いを出す樹脂とグラスファイバーで出来ています。外側からの圧力に非常に弱く凹みが出来てしまう可能性があります。しかし鍵状のワイヤーを用いて凹みを元に戻すことが出来ます。（写真②～③）



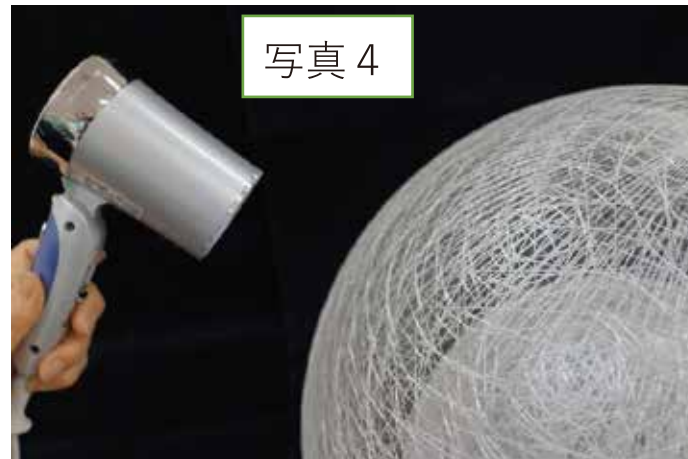
用意するモノ ①鍵状の針金或いはピンセット  
②ドライヤー



凹んだ中央部を針金或いはピンセットでつまむ。



写真3の状態から軽く引っ張る。



凹んだ状態が長く続いた場合、凹みが元に戻らない場合が有ります。この時は短い時間、セードから離し、凹んだ部分にドライヤーを吹き付けると元にもどすことが出来ます。

※注意 長い時間ドライヤーを吹き付けると変色・変形の恐れがあります。